 吉番号	<b>-</b> / 1 /	\ Dt≓	7 7 1

## 技術仕様申告書(EV/PHEV用AC普通充電器)

- 【記入についての注意事項】
  ・下記項目について、記入もしくは"□"欄に"✓"を付けてください。
  ・記入欄が不足する場合は、備考欄に記入、もしくは別紙を添付してください。

	事業者および担当者について		<b>3</b> .1 1	<b>東</b> 语
No.	項目		記入	事 垻
	申請事業者名	T 4		
		氏名		
		部署名		
1	担当者	所在地		
		TEL		
		FAX		
		E-mail		
	仕様について			
No.	項目		記入	事
	製品名			
3	型式			
4	寸法(幅×奥行き×高さ)		( ) × (	) × ( ) mm
5	重量		(	) kg
6	充電モード・充電ケース □		ヾ2・ケースB ヾ3・ケースC	
	(その他の場合は記入)	その	<u>h</u> (	)
		電圧	単相 (	) V
7	定格入力 (電源)	電流	(	) A
		周波数	(	) Hz
		電圧	(	) V
8	定格出力	電流	(	) A
		周波数	(	) Hz
9	使用場所	屋外屋内	<b></b>	
		使用温度	危囲 最低温度(	) ℃ ~最高温度( ) ℃
			および最高温度におけるCPLT信号	及び交流出力の試験データを提出して下さ
		確認 (CPL)	できるデータとする。 信号パラメータは互換性技術基準	交流出力は状態に応じた交流電圧を 隻 JARI A 0201 表2を参照) 示す温度計測データを含めること。
		上記の試	<b>食データの提出可否</b>	
10	使用温度範囲および動作試験デー	可		
10		不可	上記を満足するデータの提出が 不足する部分の要素機器の温度 代用することを可とします。	
			要素機器の資料提出 有り 無し	
			所情報図書資料申告書に、提出す してください。	る試験データまたは温度仕様書などの資料

NO.		<u>                                     </u>	記八爭垻	
	EVSE本体の保護等級	固体及び水の浸入	IP (	)
11	(IP等級を記入、モード3は必ず表示有)	本体のIP表示	有 無	
12	車両コネクタ形状 □		ー コネクタロック対応 コネクタロック非対応	)
13	車両コネクタ単体の保護等級	固体及び水の浸入	IP (	)
10	<b>平岡・</b> インテ 平陸の休暖寺板	感電保護	IP (	)
14	車両インレットと接続した状態の 車両コネクタの保護等級	固体及び水の浸入	IP (	)
	単向コイクタの休護等級	感電保護	IP (	)
15	過電流保護装置の有無と定格	□有定格(□無	) A	
	漏電遮断器のタイプ	設置形式	内蔵(電気用品安全法対応) 内蔵(電気用品安全法非対応) 外付け	
1.0		電気方式 ※1	単相2線式 単相3線式	
16	※1 設置形式が外付けの場合 は、設置説明書で要求す	タイプ ※1	タイプA タイプAC	
	る仕様を記入。 ※2 その他の場合は詳細を記	感度 ※1、※2 □	高感度形 その他(	)
	入。	動作制限 ※1、※	高速形 その他(	)
17	対地電圧200Vでの試験実施可否 (単相200Vを利用するEVSEのみ回【 答してください)	監視無 監視有 監視解 □ 不可 試験実施方法につ	能がある場合には解除方法を記述 除方法( いて、別途協議します。	)
	CPLT信号パルス幅の可変機構の 1	CPLT信号パルス幅の可変機構 有 無	がありますか?	
	(有の場合はパルス幅の可変機構	パルス幅の可変範囲 (相当する電流範囲を記述)	最小 ( ) [A] ~ 最大 (	) [A]
18	の仕様を記入) ※3 試験前にパルス幅を設定し、	パルス幅の設定方式: (その他の場合は□・の詳細を 記入)	手動 その他(	)
	試験中にEVSEがパルス幅を変化させることの有無を聞いています。	運転中 (状態B、C、D) に おけるパルス幅変化の有無 ※3	□有□無	,
	状態Dにおける換気制御機能 □	有 :信号の種類		)
19	(有の場合は外部制御用出力信号の種類を記入。無の場合は状態□ おけるEVSE動作を記入)	無 : 状態DにおけるEVSI (	動作	)
		停止ボタンなどにより、通電	を停止する機能がありますか?	
20	手動停止機能 🗆	有		
		無		
		状態Eとなる条件がありますか	7.5	
		有(		)
21	(有の場合は条件を記入。互換性	無		,
	試験で再現可能な条件が望まし い)	状態Fとなる条件がありますか	7,5	
		有(		
		無		)

2

No.	項目		記入事項	
			ユーザー認証を行う機能がありますか?	
			□有 ユーザー認証方法を記述してください。 (	)
22	ユーザー認証の有無		、 ユーザー認証を行うタイミングはいつですか?	,
22	(有の場合はユーザ認証のタイ: ングを記入)	<u> </u>	ローリー記記で行うタイミング はくいうじょか ? CPLT信号を発振する前 その他(	
		L		)
			無	
			通電中において、意図的にCPLT信号を発振/停止する制御がありますか? (例:通電休止機能によって、休止する際に状態Cから状態Eに移行する	など)
			有(	)
	CPLT信号の発振(方形波有り) 停止(方形波無し)の制御	∕□	無	,
23	   (制御がある場合は条件と手法を	を	通電前や通電後において、状態B移行後にCPLT信号を発振/停止する制御がか?	ぶあります
	記入)		が? (例:タイマ充電機能によって、充電コネクタ接続後の状態Bから状態Eになど)	移行する
			有(	)
			無	)
			ニンタクタ溶着診断を行っていますか?	
			はい いつ、どのように実施しているか記入してください。	
24	コンタクタ溶着診断		①いつ( ②どのように(	)
	(診断する場合は仕様を回答)   			)
			VVVZ	
			漏電遮断器以外を使用して漏電診断を行っていますか?	
25	漏電診断		はい いつ、どのように実施しているか記入してください。	)
	(診断する場合は仕様を回答)		@ 2 M 2 M C (	)
			いいえ	
			かん合検出電圧の監視を行っていますか?	
	かん合検出電圧の監視		□はい いつ、どのように実施しているか記入してください。 ①いつ (	)
26	(監視する場合は仕様を回答)		②どのように(	)
			□いいえ	,
			定格連続運転時間を規定していますか?	
27	定格連続運転時間 (有の場合はその時間を記入)		有( 時間)	
			無	
28	連続運転での最高温度部位 (部位が明らかな場合に記入)		通常使用状態における連続運転での最高温度部位はどこですか? (	)
			モード1充電の状態は認証対象外となります。モード1充電がある場合はモを行う条件について記入してください。 (例:モード1切替スイッチをONに状態、車両コネクタをEVに接続してから○○秒以内、など)	ード1充電 こしている
29	モード1充電状態		□有(	
				)

(備考)	

申請	番号(	JAR	1記.7	

## 技術仕様申告書(EV/PHEV用AC普通充電器)

## 【記入についての注意事項】

・下記項目について、記入もしくは"口"欄に"✓"を付けてください。 ・記入欄が不足する場合は、備考欄に記入、もしくは別紙を添付してください。

赤字は例示

申請	申請事業者および担当者について					
No.	項目	記入事項				
	申請事業者名		株式会社 日本EVSE製造			
	担当者  TEL FAX	氏名	筑波 次郎			
		部署名	EVSE製造部			
1		所在地	〒305-0822 茨城県つくば市苅間2530			
		TEL	029-111-1111			
		FAX	029-222-2222			
		E-mail	evse@evse.co.jp			
Mod P. M. D.Co.						

製品仕様について 項目 記入事項 No. 2 製品名 電気自動車・プラグインハイブリッド自動車用 普通充電スタンド 3 型式 EVSE-01 ( 400 ) × ( ) × ( 1000 寸法(幅×奥行き×高さ) ) mm 4 5 重量 ( 40 ) kg □ モード2・ケースB ☑ モード3・ケースC 充電モード・ 充電ケース 6 □その他( (その他の場合は記入) 電圧 単相 ( ) V 定格入力 (電源) 電流 ( 16 ) A 周波数 ( 50/60 ) Hz 電圧 ( 200 ) V 8 定格出力 電流 ( 16 ) A ( 50/60 周波数 ) Hz ☑ 屋外使用 使用場所 □屋内使用 使用温度範囲 最低温度 ( -25 ) ℃ ~ 最高温度 ( 40 ) ℃ 最低温度および最高温度におけるCPLT信号及び交流出力の試験データを提出して下さ ・CPLT信号は数値データ及び測定画像、交流出力は状態に応じた交流電圧を 確認できるデータとする。 (CPLT信号パラメータは互換性技術基準 JARI A 0201 表2を参照) ・安定した温度条件下で試験したことを示す温度計測データを含めること。 上記の試験データの提出可否 使用温度範囲および動作試験デー ☑可 10 □不可 上記を満足するデータの提出が難しい場合、その旨を報告し、 不足する部分の要素機器の温度仕様書、技術資料などで代用することを可とします。 要素機器の資料提出 有りし無し 別紙の技術情報図書資料申告書に、提出する試験データまたは温度仕様書などの資料 番号を記してください。

1

No.	項目		記人事垻	
	EVSE本体の保護等級	固体及び水の浸入	IP ( 44	)
11	(IP等級を記入、モード3は必ず表示有)	本体のIP表示	☑有 □無	
12	車両コネクタ形状		コネクタロック対応 コネクタロック非対応	)
12	車両コネクタ単体の保護等級	固体及び水の浸入	IP ( 24	)
13	早川コイクタ早件の休護寺核	感電保護	IP ( -	)
14	車両インレットと接続した状態の 車両コネクタの保護等級	固体及び水の浸入	IP ( 44	)
	子門・バックランバ吸で加	感電保護	IP ( XXD	)
15	過電流保護装置の有無と定格	☑有 定格 ( 20 □無	) A	
	漏電遮断器のタイプ	設置形式	☑内蔵(電気用品安全法対応) □内蔵(電気用品安全法非対応) □外付け	
		電気方式 ※1	□単相2線式 ☑単相3線式	
16	※1 設置形式が外付けの場合 は、設置説明書で要求す	タイプ ※1	□タイプA ☑タイプAC	
	る仕様を記入。 ※2 その他の場合は詳細を記	感度 ※1、※2	☑高感度形 □その他(	)
	入。	動作制限 ※1、※2	<ul><li>☑ 高速形</li><li>□ その他 (</li></ul>	)
17	対地電圧200Vでの試験実施可否 (単相200Vを利用するEVSEのみ回 答してください)	□ 監視無 監視有 監視解	が可能でしょうか? 能がある場合には解除方法を記述 除方法( 試験の実施が難しい場合、試験実施方法を	)協議します。
	CPLT信号パルス幅の可変機構の有 無	CPLT信号パルス幅の可変機構 ☑ 有 □ 無	がありますか?	
	(有の場合はパルス幅の可変機構	パルス幅の可変範囲 (相当する電流範囲を記述)	最小(6)[A] ~ 最大(16)	[A]
18	の仕様を記入)     ※3 試験前にパルス幅を設定し、	パルス幅の設定方法 (その他の場合はその詳細を 記入)	☑手動 □その他(	)
	試験中にEVSEがパルス幅を変化させることの有無を聞いています。	運転中(状態B、C、D)に おけるパルス幅変化の有無 ※3	☑有 □無	
	状態Dにおける換気制御機能	図有 :信号の種類 (アナログ信号	(換気有り: DC5V 、換気無し: DC0V)	)
19	(有の場合は外部制御用出力信号 の種類を記入。無の場合は状態Dに おけるEVSE動作を記入)	□無 : 状態DにおけるEVSI		)
		停止ボタンなどにより、通電	を停止する機能がありますか?	
20	手動停止機能	☑有		
		□無		
		状態Eとなる条件がありますか	7.5	
		☑ 有 ( <mark>停電時</mark>		
0.1	状態Eおよび状態Fになる条件	□無		)
21	(有の場合は条件を記入。互換性 試験で再現可能な条件が望ましい)	状態Fとなる条件がありますか	7.5	
	,	☑有 (CPLT信号電圧が規	記定電圧±1Vを超えた場合	
		□無		)

2

No.	項目	記入事項
		ユーザー認証を行う機能がありますか?
22	ユーザー認証の有無	☑有 ユーザー認証方法を記述してください。 ( 非接触ICカードによる認証、あるいは認証番号の入力 )
	(有の場合はユーザ認証のタイミ ングを記入)	ユーザー認証を行うタイミングはいつですか? ☑ CPLT信号を発振する前 □ その他(
		)
		□無
		通電中において、意図的にCPLT信号を発振/停止する制御がありますか? (例:通電休止機能によって、休止する際に状態Cから状態Eに移行する など)
		図 有(通電休止機能によって状態Cから状態Eに移行して休止する。その後 発振を再開する。休止開始/発振再開には外部からの信号入力が必要)
	CPLT信号の発振(方形波有り)/ 停止(方形波無し)の制御	□無
23	(制御がある場合は条件と手法を	通電前や通電後において、状態B移行後にCPLT信号を発振/停止する制御がありますか?
	記入)	(例:タイマ充電機能によって、充電コネクタ接続後の状態Bから状態Eに移行するなど)
		☑ 有(タイマ充電機能によって状態Bから状態Eに移行することで休止し、 タイマ設定時刻に発振を再開する )
		□無
		コンタクタ溶着診断を行っていますか?
24	コンタクタ溶着診断	☑ はい いつ、どのように実施しているか記入してください。
24	(診断する場合は仕様を回答)	②どのように ( 反応時間の許容範囲内において通電/遮断する。 溶着していると判断した場合は状態Fに移行 )
		□いいえ
		漏電遮断器以外を使用して漏電診断を行っていますか?
	漏電診断 (診断する場合は仕様を回答)	☑ はい いつ、どのように実施しているか記入してください。 ①いつ ( 状態C )
25		②どのように (交流出力部の漏れ電流を監視する。漏電していると 判断した場合は状態Fに移行 )
		□いいえ
		かん合検出電圧の監視を行っていますか?
	かん合検出電圧の監視	<ul><li>□はい いつ、どのように実施しているか記入してください。</li><li>①いつ ( 充電器が起動後、常時 )</li></ul>
26	(監視する場合は仕様を回答)	②どのように(かん合検出回路の電圧を監視することで、 コネクタが未接続と判断した場合は状態Eに移行)
		口いいえ
		定格連続運転時間を規定していますか?
27	定格連続運転時間 (有の場合はその時間を記入)	□有( 時間)
	(有の場合はたの時间を記人)	☑ 無
28	連続運転での最高温度部位 (部位が明らかな場合に記入)	通常使用状態における連続運転での最高温度部位はどこですか? ( CPLT信号回路基盤 )
		モード1充電の状態は認証対象外となります。モード1充電がある場合はモード1充電を行う条件について記入してください。 (例:モード1切替スイッチをONにしている状態、車両コネクタをEVに接続してから○○秒以内、など)
29	モード1充電状態	☑有 ( 車両コネクタをEVに接続してから 2 秒以内 )

(備考)	